

平成25年度

# 武雄河川事務所事業概要

記者発表資料

平成25年5月

国土交通省九州地方整備局  
武雄河川事務所

【問い合わせ先】

武雄河川事務所 TEL) 0954-23-5151(代)

技術副所長 おにつか ひでふみ 鬼塚 英文 (内線204)

技術副所長 やまもと よしひさ 山本 佳久 (内線205)

工務課長 とまり こういち 泊 耕一 (内線311)

## 武雄河川事務所 平成25年度の事業費

### 1, 全体事業概要

国土交通省武雄河川事務所は、佐賀県内の一級河川のうち六角川と松浦川の整備、管理を担当しています。

これらの河川は、社会生活を潤し自然を育てていますが、時には災害を引き起こし大変な脅威となることがあります。

武雄河川事務所では、災害から住民の皆様の生活を守るために、自然環境に配慮しつつ河川の整備を行っています。

### 2, 平成25年度予算

(単位：百万円)

予算区分・費目		① 平成25年度 当初予算	② 平成24年度 当初予算	[①/②] 対前年度比
六角川	一般河川改修事業	730.0	945.0	<u>77%</u>
	工作物関連応急対策事業	151.0	86.0	<u>176%</u>
松浦川	一般河川改修事業	292.0	318.0	<u>92%</u>
	工作物関連応急対策事業	31.0	56.0	<u>55%</u>
	総合水系環境整備事業費	10.0	-	-
合計	一般河川改修事業	1,022.0	1,263.0	<u>81%</u>
	工作物関連応急対策事業	182.0	142.0	<u>128%</u>
	総合水系環境整備事業費	10.0	-	-

※本表は、業務取扱費を除いている

ろっかくがわ うしづがわ  
**六角川水系 牛津川地区 河川改修事業**

～ 堰の改築等による治水安全度の向上 ～

**事業の目的**

平成21年7月中国・九州北部豪雨により牛津川において計画高水位（HWL）を大幅に超える出水（平成2年出水に次ぐ既往第2位の水位を記録）が発生しました。牛津川中下流部においては、堤防の上面まであとわずかのところまで水位が上昇、水防団による土のう積みがおこなわれるなど、堤防が決壊する寸前の状況となりました。

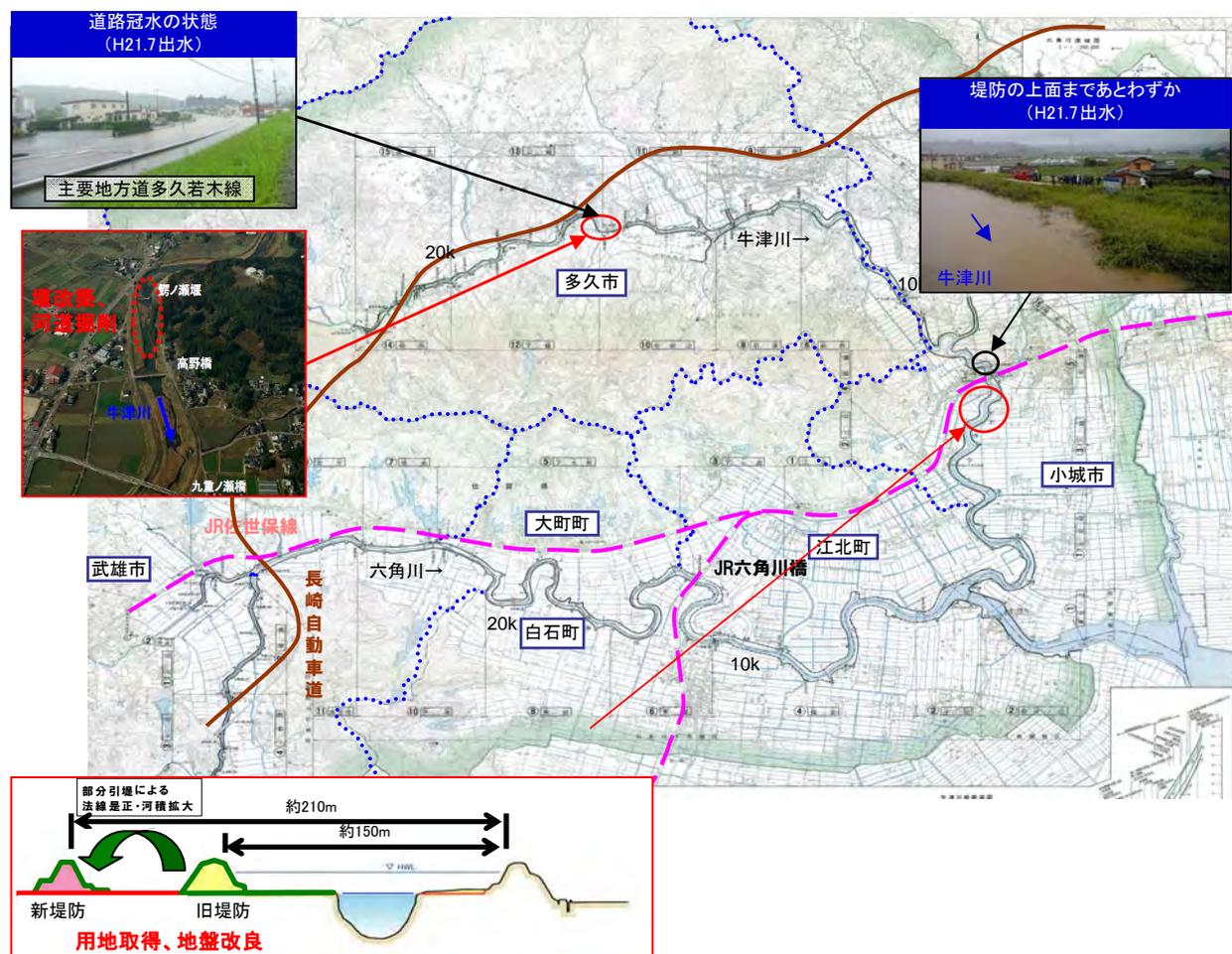
このため、平成21年7月洪水の災害対応として当面重点的に牛津川の整備（堰改築、引堤等）を実施することにより、治水安全度の向上を図ります。

**事業の概要**

場 所 : 佐賀県多久市・小城市

予 定 工 期 : 平成25年度

平成25年度  
実 施 内 容 : 河道掘削、堰改築等



まつらがわ きゅうらぎがわ たがしら  
**松浦川水系 厳木川 田頭地区 河川改修事業**

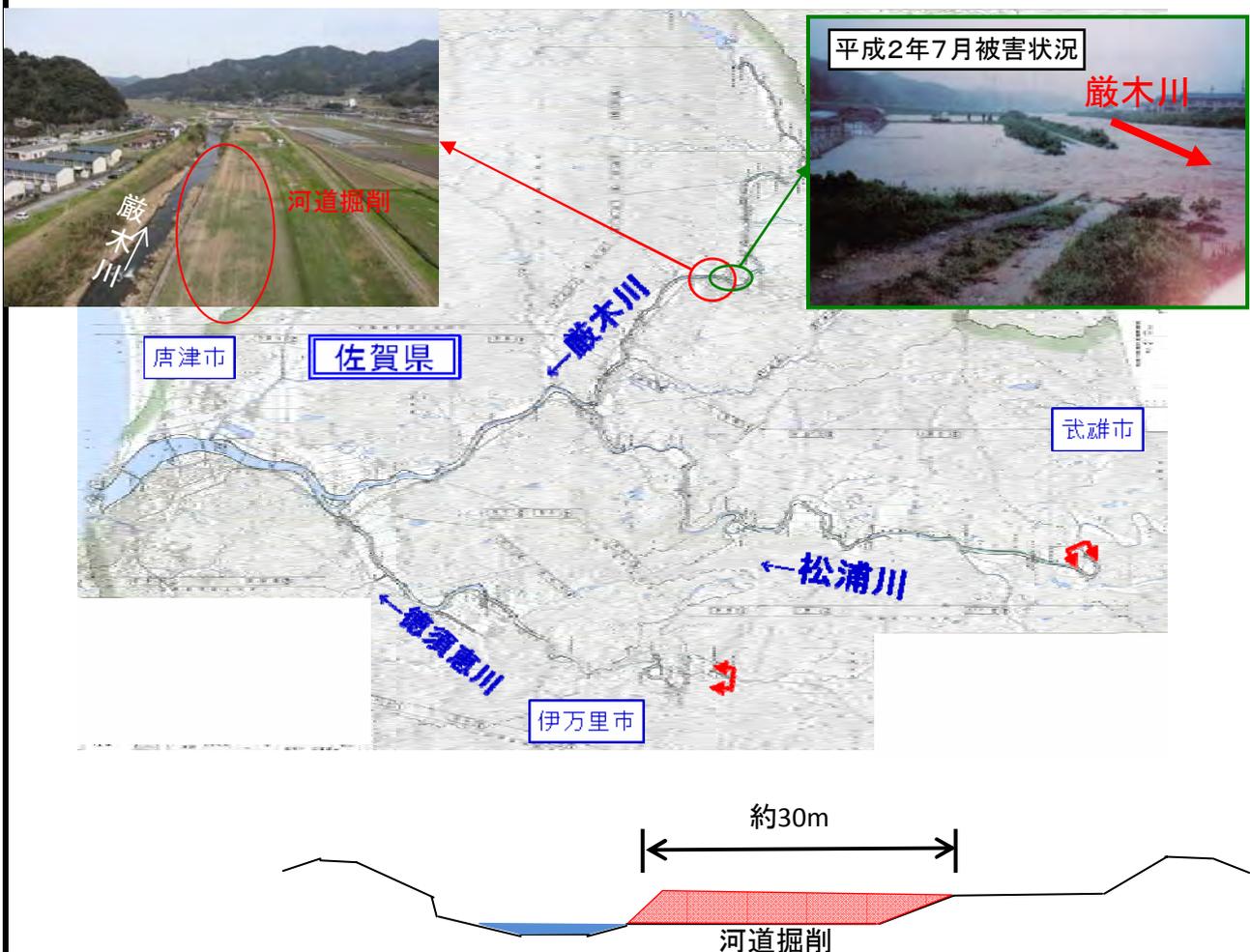
～ 河道掘削による治水安全度の向上 ～

**事業の目的**

松浦川流域は、洪水に対する安全度が低く、平成2年7月出水、平成21年7月出水により、度々洪水被害を被っています。  
このため、当該箇所において河道掘削を実施することにより、治水安全度の向上を図ります。

**事業の概要**

場 所 : 佐賀県唐津市相知町田頭地区  
予 定 工 期 : 平成25年度  
平成25年度  
実 施 内 容 : 河道掘削等



まつらがわ まつらがわ もものかわ  
松浦川水系松浦川 桃ノ川地区 河川改修事業

～ 河道掘削による治水安全度の向上 ～

事業の目的

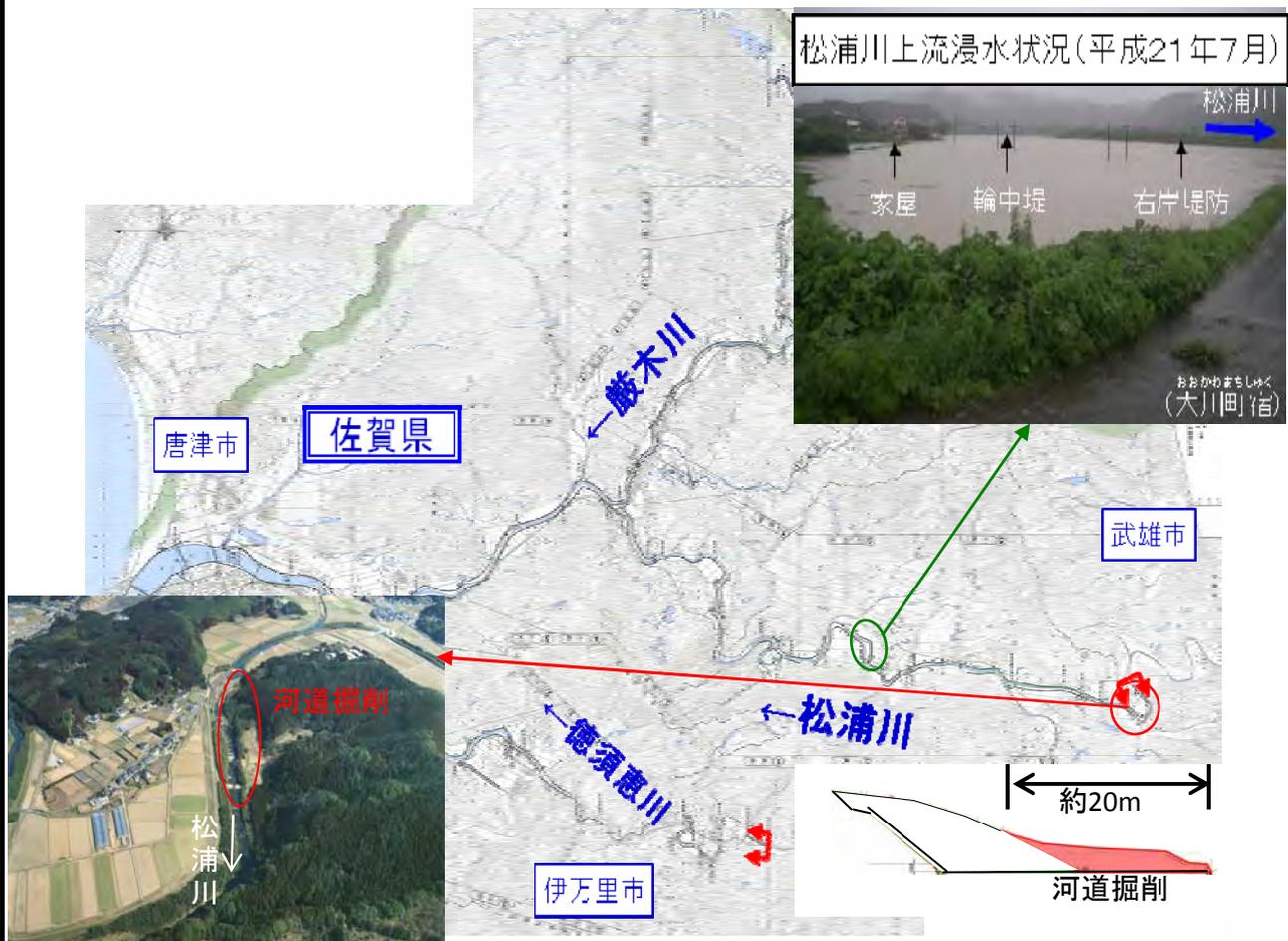
松浦川流域は、洪水に対する安全度が低く、平成2年7月出水、平成21年7月出水により、度々洪水被害を被っています。  
このため、当該箇所において河道掘削を実施することにより、治水安全度の向上を図ります。

事業の概要

場 所 : 佐賀県武雄市若木町本部地区

予 定 工 期 : 平成25年度

平成25年度  
実 施 内 容 : 河道掘削等



# 河川工作物関連応急対策事業

## 事業の目的

本事業は、平成24年度より平成28年度の5カ年間で主に河川構造物（樋管、水門、排水機場）周辺堤防の不等沈下等により発生した空洞を充填する空洞化対策や樋管・水門等の樋管操作環境改善の対策として開閉機の電動化等を実施します。

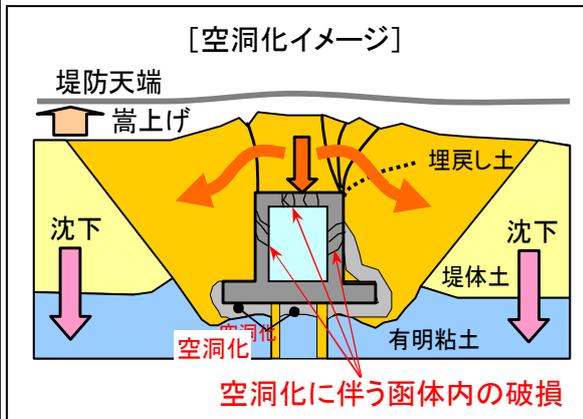
## 事業の概要

平成25年度実施分

水系名	主な河川工作物関連応急対策事業の内容
六角川水系	●樋管空洞化対策：1箇所 ●機器更新：3箇所
松浦川水系	●樋管空洞化対策：2箇所 ●開閉機電動化：2箇所

## 主な実施内容

### 樋管空洞化対策



### 開閉機電動化



まつらがわ まつうら かわ こまなき  
**松浦川水系松浦川 駒鳴地区 総合水系環境整備事業**

**事業の目的**

駒鳴地区においては、捷水路の整備により旧川となった区間があり、旧川は捷水路の整備前と比べ流れが遅くなり、土砂の堆積や水質の悪化といった河川環境への影響が懸念されている。

そこで、平常時においても、ある程度の流れを確保することで豊かな河川環境を保持し、また、水辺に近づきふれあうことができるよう低水路を複断面形状とし、さらに河川管理や住民の散策がしやすくなるよう管理用通路を整備することで周遊出来るようにする。

**事業の概要**

場 所 : 佐賀県伊万里市大川町駒鳴地区こまなき

予 定 工 期 : 平成25年度～

平成25年度  
 実 施 内 容 : 測量及び設計

